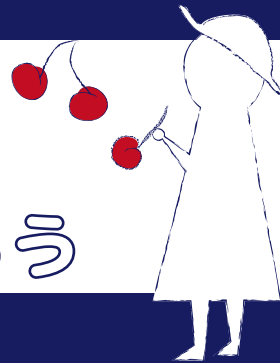




ランプシェード を作ろう



2018年7月28日(土)開催

対象：4歳～小中学生 参加者数：14名

協力：神戸大学勅使河原研究室
神戸シルバーカレッジOB
図工専科OB

神戸市立小磯記念美術館

特別展「浜口陽三と南桂子展」に飾られている版画作品や絵をよく観察し、そこに描かれた形や色のお気に入りを見つけてみよう。そのデザインを参考にして、自分だけのランプシェードを作ろう。



オリエンテーション

まずは、みんなそれぞれ自己紹介を。
そして先生から、本日の活動内容や美術館でのお約束について、お話がありました。
展示室で絵を見て、どんな風にランプシェードに仕上げるのかな。どきどき、わくわくするね。



展示室で模写に挑戦！

—絵本から抜け出てきたような、不思議でかわいい世界—

展覧会「浜口陽三と南桂子展」の展示室内で、お気に入りのモチーフを模写していきます。

絵の一部分だけを抜き取って描いてもいいんだよ。
ランプシェードにしたらかわいくなりそうなモチーフがいっぱいありますね！





ランプシェードに絵を描きます



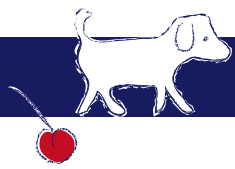
展示室で模写してきた絵をもとに、いよいよシェード部分に絵を描きます。見本を参考にしながら、思い思いの世界観を、シェードの4つの面に作り上げます。仕上がりは、黒枠になるので、自然と引き締まるから、少しくらいポップすぎる色使いでも大丈夫！



最後に ランプシェードに仕上げます

描いた絵から、一番気に入りの3枚、または4枚を選び、ランプシェードに仕上げます。ランプシェードのかたちになるように用意された黒い硬質の厚紙に、選んだ絵を貼り付けていきます。質感は、お盆の時に使用する「走馬燈」のような感じ。内側にライトをセットして、さあ、みんなに見せる準備OK！





完成！ みんなの作品 大集合！

できあがったら、皆でお互いの作品を見合いっこ。みんな、自分の作品も誇らしげですが、人の作品も気に入ったり、気に入ったり。部屋の電気を暗くすると、わあ！と歓声があがり、一気にムードアップ！おうちの人に自慢できる作品が出来上がりましたね！

